



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

Mipox株式会社

. 平成26年8月8日 上場取引所 東

5381 URL http://www.mipox.co.jp (役職名) 代表取締役社長 コード番号

代 者 表

(氏名) 渡邉 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 折登 進 (TEL) 042-548-3730

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高		営業利益		経常利益		ī利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	922	9. 2	85	13. 0	72	△29.0	61	△15.0
26年3月期第1四半期	845	2. 3	75	△13.7	101	18. 6	72	△24. 6
(注) 与红虹头 07年 0 日期	55 4 mm 1/ HD	F0 -		0/\ 00/	0 D HD 555 4 FD	11/ 廿0	117 2 7 m /	074 004

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 52百万円(△55.6%) 26年3月期第1四半期 117百万円(274.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第1四半期	6. 27	6. 20
26年3月期第1四半期	7. 40	7. 21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	5, 967	4, 293	71. 3
26年3月期	5, 884	4, 292	72. 3
(参考) 自己資本 27年3月期第	1四半期 4,254	百万円 26年:	3 月期 4, 253百万円

2. 配当の状況

			年間配当金						
		第1四半期	末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
t		円	銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭		
	26年3月期	_	_	0.00	_	5. 00	5. 00		
	27年3月期	_	_						
Γ	27年3月期(予想)			0.00	_	5. 00	5. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	当期純和	引益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1, 885	8. 0	122	3. 9	118	△9.8	91	21. 4	9. 28
通期	3, 926	4. 4	247	△7.5	249	△16.9	192	△16.4	19. 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細については、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	10, 696, 320株	26年3月期	10, 696, 320株
27年3月期1Q	852, 448株	26年3月期	852, 448株
27年3月期1Q	9, 843, 892株	26年3月期1Q	9, 816, 612株

(注) 自己株式数は、信託口が所有する当社株式376,900株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決 算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予 想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予 想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明 ····································
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示4
3 . 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 8
(継続企業の前提に関する注記)8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(ヤグメント情報等)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における事業環境は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動があるものの、緩 やかな回復基調が続いております。

しかしながら、円安による原材料や原油価格の上昇、新興国の経済成長の鈍化など、景気の先行きは依然として 不透明な状況が続いております。

当社グループでは、引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指す各種取り組みを進めています。

「業界をリードする製品事業の拡充」では、光ファイバー関連市場向けでの研磨フィルム・ダイヤモンド研磨フィルム、並びに自動車・一般研磨関連市場向けでのVARIOFILMの売上が増加いたしました。

「受託事業強化」では、前年同期比では売上が増加いたしましたが、受託元の在庫調整などにより低調でありました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9億22百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

損益面においては、内製品の売上増加等に伴い売上総利益率が上昇した一方、販売費及び一般管理費では、前期下期に導入した試作開発用新規コーティングラインの減価償却費増加などにより、営業利益は85百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

また、営業外費用において為替差損17百万円を計上した結果、経常利益は72百万円(前年同期比29.0%減)となり、 四半期純利益は61百万円(前年同期比15.0%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

• 製品事業

製品事業の売上高は、8億9百万円(前年同期比10.3%増)となりました。光ファイバー関連市場等での研磨フィルム・ダイヤモンド研磨フィルムなど、自動車・一般研磨関連市場等でのVARIOFILMなどの売上が増加しました。

この結果、セグメント利益は1億28百万円(前年同期比41.0%増)となりました。

• 受託事業

受託事業の売上高は、1億13百万円(前年同期比2.1%増)となりました。前年同期比では売上が増加しておりますが、受託元の在庫調整などにより、収益面ではセグメント損失43百万円(前年同期は15百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は59億67百万円となり、前連結会計年度末に比べて83百万円増加いたしました。主な内容は、現金及び預金の増加1億10百万円等であります。

(負債)

負債の部は16億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて81百万円増加いたしました。主な内容は、買掛金の増加40百万円、賞与引当金の増加31百万円、長期借入金の減少24百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は42億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて1百万円増加いたしました。主な内容は、四半期 純利益61百万円、配当金の支払いによる利益剰余金の減少51百万円、為替換算調整勘定の減少9百万円等でありま す。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、71.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想については、平成26年5月12日付「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しました業績予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年 12月25日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、従業員に割り当てられたポイントに応じた株式数に、信託が自社の株式を取得したときの株価を乗じた金額を基礎として、費用及びこれに対応する引当金を計上し、また信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、この変更による前第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える 影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 769, 037	1, 879, 927
受取手形及び売掛金	1, 064, 526	1, 012, 909
商品及び製品	203, 172	175, 802
仕掛品	365, 148	399, 790
原材料及び貯蔵品	121, 831	147, 677
繰延税金資産	70, 629	79, 511
その他	77, 996	83, 484
貸倒引当金	$\triangle 1,463$	△1,440
流動資産合計	3, 670, 878	3, 777, 663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3, 740, 887	3, 748, 746
機械装置及び運搬具	1, 481, 230	1, 504, 295
土地	199, 924	186, 890
その他	459, 739	457, 794
減価償却累計額	△3, 822, 416	$\triangle 3, 865, 703$
有形固定資産合計	2, 059, 365	2, 032, 025
無形固定資産	97, 624	100, 512
投資その他の資産		
繰延税金資産	99	97
その他	62, 879	63, 870
貸倒引当金	△6, 819	△6, 819
投資その他の資産合計	56, 160	57, 148
固定資産合計	2, 213, 149	2, 189, 687
資産合計	5, 884, 027	5, 967, 350

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175, 704	216, 452
1年内償還予定の社債	68, 200	68, 200
1年内返済予定の長期借入金	90, 951	85, 870
未払法人税等	30, 069	33, 569
賞与引当金	52, 373	83, 876
その他	151, 511	193, 700
流動負債合計	568, 810	681, 669
固定負債		
社債	447, 700	435, 200
長期借入金	299, 359	275, 127
繰延税金負債	20, 001	20, 693
株式給付引当金	30, 422	37, 337
退職給付に係る負債	108, 261	111, 576
その他	116, 962	111, 769
固定負債合計	1, 022, 707	991, 704
負債合計	1, 591, 517	1, 673, 374
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 998, 700	1, 998, 700
資本剰余金	1, 861, 052	1, 861, 052
利益剰余金	728, 904	739, 539
自己株式	△543, 966	△543, 966
株主資本合計	4, 044, 690	4, 055, 326
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	208, 368	198, 786
その他の包括利益累計額合計	208, 368	198, 786
新株予約権	39, 451	39, 864
純資産合計	4, 292, 509	4, 293, 976
負債純資産合計	5, 884, 027	5, 967, 350

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	845, 284	922, 876
売上原価	467, 052	502, 349
売上総利益	378, 231	420, 527
販売費及び一般管理費	302, 901	335, 393
営業利益	75, 330	85, 133
営業外収益		<u> </u>
受取利息	108	181
受取賃貸料	6, 017	3, 728
為替差益	25, 902	_
受取保険金	956	4, 987
その他	1, 179	967
営業外収益合計	34, 165	9, 865
営業外費用		
支払利息	6, 058	2, 891
為替差損	-	17, 796
その他	1, 966	2, 306
営業外費用合計	8, 024	22, 994
経常利益	101, 470	72,004
特別利益		
固定資産売却益	-	296
新株予約権戻入益	-	94
特別利益合計		390
特別損失		
固定資産除却損	3, 432	-
特別損失合計	3, 432	_
税金等調整前四半期純利益	98, 038	72, 394
法人税、住民税及び事業税	25, 136	18, 980
法人税等調整額	295	△8, 324
法人税等合計	25, 432	10, 655
少数株主損益調整前四半期純利益	72, 605	61, 739
四半期純利益	72, 605	61, 739
少数株主損益調整前四半期純利益	72, 605	61, 739
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	44, 771	△9, 582
その他の包括利益合計	44, 771	△9, 582
四半期包括利益	117, 377	52, 157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117, 377	52, 157
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	四半期連結			
	製品事業	受託事業		損益及び包括利 益計算書計上額
売上高				
外部顧客への売上高	734, 375	110, 909	845, 284	845, 284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_
計	734, 375	110, 909	845, 284	845, 284
セグメント利益又は損失(△)	91, 147	△15, 817	75, 330	75, 330

- (注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と 一致しております。
- Ⅲ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	3	四半期連結			
	製品事業	受託事業		損益及び包括利 益計算書計上額	
売上高					
外部顧客への売上高	809, 683	113, 192	922, 876	922, 876	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	
計	809, 683	113, 192	922, 876	922, 876	
セグメント利益又は損失(△)	128, 531	△43, 397	85, 133	85, 133	

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と 一致しております。